

No. 40 2023年 8月27日

三位一体後第十二主日礼拝
説教『どうしてわたしを迫害するのか』

司会 山根真三 師
神笠千愛 さん
奏楽 栗原斗志子 さん
招詞 マルコ福音書7章32～35節
主の祈 (564)
讃詠 5 4 6
交読詩編 詩 7 8 編 56～72節
祈禱
讃美歌 21 - 3 7 7 ①③④
使徒信条 (566)
聖書 使徒行伝 9章1節～20節
説教 (口語訳195頁、新共同訳229頁)

『どうしてわたしを迫害するのか』

祈禱 美歌 2 8 0
献金 謝告
報栄 5 4 1
祝禱
後奏

次週の礼拝 (三位一体後第十三主日礼拝)
説教『良きサマリヤ人と同じように…』
ルカによる福音書 10章25節～37節
招詞 I ヨハネの手紙4:7～12、交読詩篇112編
讃美歌 546、21-472、352、542

礼拝当番
今週 27日 司会 神笠さん 献金 高橋さん
次週 3日 司会 吉丸さん 献金 長本和さん
会堂清掃奉仕 9月1日(金)
午後4時～ めぐみ幼稚園保育者

本日の集会

★教会学校 午前9時45分
★コーヒータイト 礼拝後～
それぞれの思いを語り合しましょう。

●レコードコンサート 8月27日(日)13:00～15:30
ヘンデル 合奏協奏曲ト短調 作品6の6
ヘンデル 合奏協奏曲 イ短調 作品6の4
ヘンデル 合奏協奏曲 ヘ長調 作品6の2
バッハ ブランデンブルク協奏曲第1番ヘ長調BWV1046
バッハ ブランデンブルク協奏曲第2番ヘ長調BWV1047
バッハ ブランデンブルク協奏曲第3番ト長調BWV1048

今週の集会スケジュール

§成全会(関学大神学部同窓会) 8月29日(火)17:00～
●めぐみ幼稚園 二学期始業式 9月1日(金)
幼稚園の二学期が始まります。園児達の活動、健康と保育者の働きを覚えてお祈り下さい。

次週以降のスケジュール等

★9月教会役員会 9月3日(日)礼拝後～14:30
教務教勢報告、会計報告、その他
教会役員の仕事と健康を覚えてお祈り下さい。
§広島キリスト教信徒会理事会 9月5日(火)11:00～12:30
於:広島復活教会
§広島県教誨師会研修会 9月6日(水)15:00～17:30
会場:ANAクラウンホテル
§貴船原少女苑教誨奉仕 9月7日(木)11:00～12:00
少女達の更生と社会復帰を覚えてお祈り下さい。
★教区核問題セミナー 9月9日(土)14:00～16:30
会場:広島東部教会及びリモート
『核のない世界を目指して』スティブン・リーパーさん

◎夏期特別献金のお願ひ

感謝と献身の祈りをもって夏期特別献金を捧げましょう。予算目標は22万円です。

先週の集会	男	女	計
教会学校	0	1	1
主日礼拝	4	8	12

◇今週の説教要旨(三位一体後第十二主日礼拝)
『どうしてわたしを迫害するのか』使徒行伝9:1～20
使徒パウロについて少し考えてみよう。パウロ自身の筆になるガラテヤ書、ピリピ書に記された姿。であるヘブライ人だった。それだけではなく、ローマ帝国の支配下にあった領域で生まれながらの市民権を持ったエリートそのものだった。それらを根拠に彼はキリスト者、教会を厳しく、激しく迫害した。人の努力、働き抜きの救いは認められなかったのだろう。しかしキリストの十字架の福音に出会った人は神の愛、救いに出会うことが出来た。彼にとって救われてはならないような人もいたのだろう。ところがそんなパウロに復活のキリストが呼びかけた。サウロ、サウロどうしてわたしを迫害するのか。あなたはどなたですか。これらが今日の聖書が描写するところだ。先週孝行さんがパウロについて語ってくれた。マタイの種蒔きの譬えでは、良い地に蒔かれた種が最良。しかしパウロはローマ書5章で艱難をも喜ぶ。艱難は忍耐を、忍耐は練達を、練達は希望を生み出すことを知っている。希望は失望に終わらないと語っている。困難な状況であったとしてもそこに神の意志が働く時、神の愛が働くことを教えてくれます。私はいままで自分のことばかりしか考えてはいなかった。私が救われること、私が豊かな人となることしか。少しは被害者のことを考えたことはあったが、自分のことを考えるほどに被害者の方々の救い、憐みを考えたことは一度もなかった。苦しみや艱難こそが私には必要なのです。神の愛を生きるためには。使徒パウロの言葉は、イエスの教えにすら奥行と豊かさを与えてくれるのです。この言葉は私にはショックでした。人はここまで聖書の言葉によって豊かにされるのだ。パウロが迫害者から使徒へと変えられた出来事が今日の出来事。心から神の招き、神の愛に従うものでありたいと思う。人は神の招きと愛によってのみ救われることを。